

低VOC

アクリル樹脂エマルジョンペイント
ビニデラックス300

JIS K 5663 1種 (内外部用)

**VOC
1%以下**

KANSAI PAINT CO., LTD.

エマルションペイントは「低VOC型」が標準になりました。

アクリル樹脂エマルションペイント

ビニデラックス300

JIS K 5663 1種（内外部用）

系 統

高性能アクリル樹脂を使用し、環境に配慮した**低VOC型**の内外部用のエマルション塗料です。

推奨用途

❶ コンクリート・モルタル・プラスター・スレート・石こうボード・ALC板・木毛セメント板

❷ 木部・合板類

などの建築物内外部の仕上げ用。

特 長

❶ **塗料中のVOC成分を1%以下**にしたため、塗装直後からVOC放出量がほとんどありません。

❷ **ハケ塗り作業性がすぐれ**、ハケ目が少ない、はだざわりのよい美しい均一な塗面が得られます。

❸ ハケ塗り以外に、ローラー塗りも可能です。

❹ **トマリ**がよくて、シックな仕上げになります。

❺ 流展性がよくて、厚塗りが可能です。

❻ コミがよく、塗料のノビがすぐれています。

❼ 付着性がすぐれ、**耐水性・耐洗浄性**がすぐれています。

❽ JIS K 5663合成樹脂エマルションペイント1種合格品です。

❾ 国土交通省防火材料認定品です。

❿ 非危険物です。

標準塗装仕様

モルタル・コンクリート面（内部用仕様）

●工程	●塗料・処置	●塗装間隔 (23℃)	●標準所要量 (kg/m ² /回)
1 素地調整	ゴミ・汚れなどを除去し、乾燥した清浄な面とする		
2 下塗り (1回)	EPシーラー 白 100 上水 50～100	2時間以上 7日以内	0.09～0.12
3 拾いパテ (1～2回)	カラーパテ 100 上水 0 ※上記の割合いでね合わせ、キレツ・ヘコミの個所にヘラ付けする	各回 3時間以上 7日以内	—
4 研磨	P180～P240サンドペーパーで空研ぎする	—	—
5 補修塗り	拾いパテの部分に、EPシーラー白を1回ハケ塗りして、すいこみムラをなくす	2時間以上 7日以内	—
6 上塗り (2回)	ビニデラックス300 100 指定色 5～15 上水	2時間以上 7日以内	0.13

注1) 工程4の研磨は、素地面の状態により省略することができます。
注2) 下塗りのEPシーラー白の代わりとして、EPシーラー透明を使用することができます。
また、EPシーラー透明は、上**塗塗料**(ビニデラックス300)を3割程度カットして、着色シーラーとして使用することができます。
注3) 下塗りに「エコデラシーラー」を用いることにより、低VOC仕様を組むことができます。

モルタル・コンクリート面（外部用仕様）

●工程	●塗料・処置	●塗装間隔 (23℃)	●標準所要量 (kg/m ² /回)
1 素地調整	ゴミ・汚れなどを除去し、乾燥した清浄な面とする		
2 下塗り (1回)	EPシーラー 透明 100 上水 50	2時間以上 7日以内	0.07～0.10
3 上塗り (2回)	ビニデラックス300 100 指定色 5～10 上水	2時間以上 7日以内	0.13

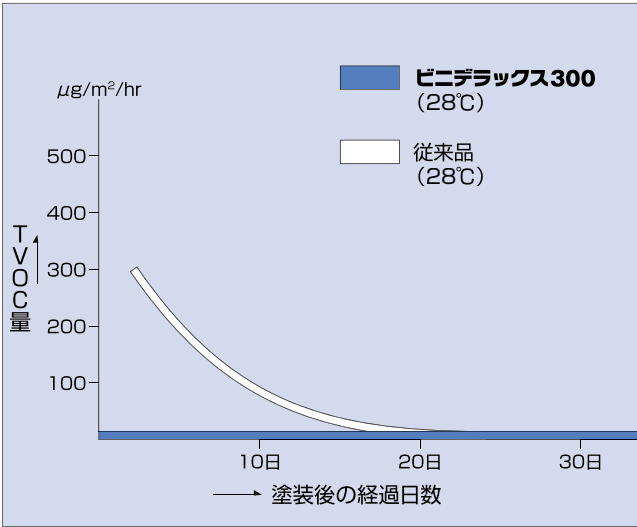
注1) 素地の状態によっては(吸込みのはげしい場合など)、EPシーラー透明のかわりに、VPシーラー透明を使用してください。

健康リスクに対する 室内建築用塗料の目標基準

(社)日本塗料工業会設定目標値	評価結果
塗料設計条件	エマルション塗料
TVOC(全揮発性有機化合物)	1%以下
芳香族系溶剤	0.1%以下
アルデヒド類	0.01%以下
重金属(鉛、クロム類)	0.05%以下
発癌性物質	適合
生殖毒性物質	
変異原生物質	
感作性物質	0.1%以下

揮発性有機化合物(VOC) 放散量測定

ビニデラックス300 塗膜からのVOC放出量比較



施工上の注意事項

- 開缶後よくかきまぜて中味を均一にしてからご使用ください。
- 性能を発揮する塗膜を形成するのに必要な最低造膜温度があり、5℃以下での使用は避けてください。
- モルタル・コンクリートなどのアルカリ質素材は、水分8%以下、pH10以下になるまでじゅうぶん乾燥させてください。
乾燥が不じゅうぶんですと、アルカリムラを生じたり、正常な塗膜を形成せず、あとあとのハガレの原因にもなります。
- 夜間などは気温の低下によって結露し、塗面にシミがついたり、塗膜をタレさせたりすることがありますので、冬期や雨天の塗装には特にご注意ください。
- ぬれ色と乾き色とでは少し色差があり、乾燥するにつれてやや濃くなる傾向がありますから、調色の際は乾き色で合わせてください。
- 高温(40℃以上)および低温(－5℃以下)での保存は避けてください。
- 塗装用具は、使用後ただちに上水で洗ってください。
- 外部の塗装では耐候性・耐久性が特に重要であり、塗装仕様としてシーラーを欠くことはできず、仕様書のとおり、EPシーラー白またはEPシーラー透明等を必ず塗装してください。
- 新設の押出成形板・GRC板などは下塗り材として弊社が推奨する下塗塗料を別途ご使用ください。
- 低VOC型のため、貯蔵温度が0℃以下になると凍ります。その場合は常温でとかしてからご使用ください。
- 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット、同一塗装方法での補修および適正希釈にご注意ください。
- 一部の塗色、特に青、黄、赤、オレンジ系などの濃彩色は顔料の特性上、隠ぺい性(トマリ性)が弱い傾向にあり、規定の塗装回数では仕上がらない場合がありますのでご了承ください。
- 濃彩色の場合、磨耗等によりテカリや色落ちが目立つ場合がありますので、ご注意ください。

ビニデラックス300

品質と性能	●試験項目	●試験結果	●要求条件
	塗料性状		
	容器の中での状態*	異常なし	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
	貯蔵安定性	異常なし	1年間の貯蔵で異常のないこと
	低温安定性*	異常なし	-5℃に冷やしても変質しないこと
塗膜性能	乾燥時間(23℃)*	合格	2時間以内
	隠ぺい率*	99	93以上
	耐アルカリ性*	異常なし	48時間浸したとき異常がないものとする。
	耐水性*	異常なし(合格)	水に96時間浸漬しても異常のないこと
	耐洗浄性*	合格	500回以上
	促進耐候性*	合格	240時間
塗装試験	塗装粘度(Ku値)	65~68	—
	希釈率(%)	15	原液の外割り%
	作業性	良好	1回塗り、2回塗り
	ハケ目	ほとんどなし	2回塗り塗膜での評価
	トマリ	良好	
	底ツヤ	なし	
	ビニデラックス原色調色	◎	
	ローラー塗り作業性	良好	—
	ローラー目	なし	—
	ローラー／ハケ塗り色差	目立たず良好	—
	JIS適合性	JIS K 5663	1種に合格
	国土交通省 防火材料 認定品		

注) *の項目は、JIS K 5663の試験方法による。

容量 20kg

製品取扱上の注意事項（安全衛生ほか）

下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容については化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中とともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対 応

- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。

- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本 社 TEL (03) 5711-8904 FAX (03) 5711-8934
北海道販売部 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757
東北販売部 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073
関東販売部 TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223
東京販売部 TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935
中部販売部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0931
大阪販売部 TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5803
中国販売部 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285
四国販売部 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950
九州販売部 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

ご用命は

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご諒承ください。